

学会って参加できるの？

この記事を読んでいる皆さんは学会というものになんともなくイメージを持っているでしょうか。もしかしたらすでに学会で発表したことがある方もいるでしょうし、これから参加してみようと思っている方や、逆に全くイメージがわからないという方もいると思います。今日はジュニア会員や学生会員の皆さんに学会を身近に感じてもらえる話をしようと思います。

まず、電子情報通信学会のLINE画面を見てください。最新の情報に「ジュニア&学生ポスターセッション」という文字が見つかると思います。これは言葉の通り、この記事を読んでもらっている皆さんがメインのイベントになります。去年の実績を例に挙げると、なんとこのイベントだけで190件を超える研究発表がありました。そのうちの約35%の発表がジュニア会員世代の方によるものでした。内容も身近なトピックから医療、伝統継承、宇宙など多岐にわたっていました。中には生成AIを活用したような大人顔負けの研究もありました。特に驚いたのは、若い世代の柔軟な発想力です。私も凝り固まった思考が皆さんのお陰で少し柔らかくなったように感じました。

そんなジュニア学生ポスターセッションですが、なんと発表参加費も聴講参加費も無料！つまり、行ってみようかなと思えば学会参加への第一歩を簡単に踏み出せてしまいます。

では、学会に参加するとどんなメリットがあるのでしょうか？ 第一に挙げられるのは、新しい世界に触れられることです。普段の生活で話す機会のない研究者や全く異なる考え方を持つ同世代と話すことで、自分の考え方や興味の幅がぐっと広がる可能性があります。また、似たような考え方でもそんな観点もあるのか！という気付きもあるでしょう。

第二に、自分の考えを誰かに伝えるこ



とができます。これは発表者が自分の研究についての考えを伝えることはもちろんのこと、聴講者にとっても発表を聞いて感じた疑問などを伝えてお互いに理解を深めることができ、その結果思いがけないフィードバックや新しいアイデアへと繋がることも期待できます。他の人と意見を交わす楽しさにも気づけるかもしれません。

第三に、未来に繋がるきっかけを得ることができます。誰かと話すことや関わることで、研究のアイデアが広がるだけでなく、思いがけないきっかけにもなります。例えば、ある学生が学会で知り合った先生の研究内容に興味を持ったことをきっかけに大学に進学し、その後その先生との共著論文が国際学会で賞を受賞したというエピソードもあります。学会で知り合った友達とまた次の学会で会えるかもしれないという楽しみにも繋がります。

このように学会に参加するというのは身近な気づきだけでなく、しばらく先の未来の糧としてなど色んな形で役に立つことでしょう。



どうでしょうか。メリットがあることはわかったし無料で参加できることもわかった。となってくれていると嬉しいです。「でも、結局どんな感じがよくわからない」そう思ったあなたに朗報です。ジュニア&学生ポスターセッションは「ちょっと見てみるだけ」でも大歓迎です！まずはLINEのリンクから概要ページを開き、気になるポイントをチェックしてみてください。小さな疑問は新たな一歩に、小さな一歩は新たな扉の入口にあなたを導いてくれることでしょう。そしてイベントに参加した際にはぜひ「新たな世界」と「交流する楽しさ」を体験してみてください！学会は皆さんにとって、未来への扉を開く場になるはずです。

(東京都立大学 塩田さやか)

ジュニア&学生向けイベント

https://www.ieice.org/jpn_r/activities/taikai/general/2025/ps.html

